

教育環境の整備こそ

いじめ問題で長岡議員が質問

大阪市議会教育子ども委



長岡ゆりこ議員

とがないように対応するよう求めました。

長岡議員は、現場の教員が動きやすいように、相談先の充実や対応のノウハウを共有する仕組みづくりや、学校や市教委の取り組みの周知や必要な情報の共有、子どもたちがいじめ相談の窓口などに直接アクセスできるようにすることを提案。「子どもたち一人一人が、楽しく、つらい思いをすることなく教育を受けられる環境整備を、当事者の子どもたちも含め、一緒に考えることが今後必要だ」と述べました。

長岡議員は、生野区での学校統廃合問題についても質問。一人当たりの運動場面積が、統廃合後は半分以下になることを示し、「破綻した計画にしがみつき、子どもたちに負担を強いる学校を無理やり造るのではなく、計画を一から練り直すべきだ」と迫りました。

18日開かれた大阪市議会教育子ども委員会では日本共産党の長岡ゆりこ議員が質問しました。市立小学校の5年生女兒(11)が昨年9月、いじめをうかがわせる遺書を残して自殺したことが明らかにするなど、重大な事件が発生している中、いじめ問題での市教委の基本的な姿勢や対策についてた

だしました。
長岡議員は、市教育振

興基本計画が定める「学校安心ルール」を運用するだけでは、いじめの原因はなくならないと指摘。大阪市でのいじめ認知件数(表)を示し、重大事件を繰り返さないためには、「保護者や子どもたちと、学校や行政との信頼関係をつくり、回復するかが大きな鍵だ」と強調しました。

重大事案を受けて設置される第三者委員会や市の「いじめ対策チーム」などが役割を發揮するた

年度	小学校						中学校					
	件数			1000人当たりの比率			件数			1000人当たりの比率		
	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市	全国	大阪府	大阪市
16年度	237,256	14,095	9,125	36.5	31.7	80.8	71,309	3,346	869	20.8	14.0	16.1
17年度	317,121	22,778	16,628	49.1	51.6	146.4	80,424	4,007	1,224	24.0	17.2	23.5
18年度	425,844	30,939	22,046	66.0	70.3	192.3	97,704	4,378	1,114	29.8	19.4	21.9

長岡議員提出資料より作成(大阪府は市独自調査による実数。府の比率は公表数値を基に大阪府が独自に計算)